

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築 (2011年版) | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2011(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレナス右京区西院三蔵町	階数	地上8F
建設地	京都府京都市右京区西院三蔵47番	構造	RC造
用途地域	市街化区域 準防火地域 景観地区	平均居住人員	100 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,750 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2013年2月 竣工	評価の実施日	2013年3月1日
敷地面積	777 m ²	作成者	株式会社礎 西尾晴佳
建築面積	417 m ²	確認日	2013年3月1日
延床面積	2,305 m ²	確認者	株式会社礎 西尾晴佳

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 92%
③上記+②以外の 92%
④上記+ 92%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	環境設計上の配慮を行うことを前提として、空間性やデザイン性の高い住宅を目指した。	
その他	京都の伝統を守るべく、町並み、景観に特に配慮。	
Q1 室内環境	LED照明により、快適な光環境が確保されている。温熱環境の快適化をはかっている。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	部品・部材の耐用年数	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	まちなみ・景観への配慮。植栽による温熱環境の配慮。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	建物の熱負荷抑制。設備エネルギーの効率化。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	汚染物質を含有しない材料を使用している。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	まちなみ・景観への配慮。植栽による温熱環境の配慮。ゴミの分別やリサイクルに取り組んでいる。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される